

第2回 瑞穂市地域公共交通会議・会議録

日 時 平成21年12月24日(木) 午前10時から正午
場 所 瑞穂市役所穂積庁舎 3階大会議室
出席委員 会長 倉内 文孝 副会長 迫田 義一
富田 尚之 加藤 祐三(山田 芳喜代理)
下條 晋 西村 盛夫
宇野あきゑ 福田 泰尚
中島喜久夫 野村 幹也
福富 保文 小窪 貞夫
上谷 直美(岡田 芳和代理) 豊田 正利

欠席委員 東海 龍毅

事務局 総務部長 新田 年一 総務課長 広瀬 充利
総括課長補佐 平塚 直樹 課長補佐 小森 順子
課長補佐 伊藤 巧 主 査 野田 秀樹
補助職員 池本 貴子

傍聴人 0人

1. 開 会

(事務局) 只今から第2回瑞穂市地域公共交通会議を開催いたします。

2. 会長あいさつ

本日の議題は、前回の会議で検討項目となっていた新路線図・時刻表(案)ということで牛牧・十七条線のプラント6の経由、JR穂積駅、樽見鉄道の電車発着時刻との調整、バス停留所名の変更についてです。

みなさん、よろしく申し上げます。

<会議に関する確認事項>

- ・会議録の要点筆記
- ・発言委員の氏名公表
- ・会議録の確認は会長・副会長で行う

3. 議 事

(会長[議長]) 議事(1)市内の路線バス等の運行状況について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) **資料1**をご覧ください。前回の会議において、指摘がありました市内を運行する路線バスがどのように運行しているかですが、路線図、時刻表(その1)で確認をお願いしたいと思います。

- ・美江寺穂積線をオレンジ色で表示
⇒巢南庁舎⇔JR岐阜駅
- ・大野穂積線・北方穂積線を青色で表示
⇒みずほターミナル⇒北方町へは2線とも同ルート
大野穂積線は、大野バスセンターへ
※ただし、北方穂積線は平成22年3月末で廃線
- ・朝日大学スクールバスをピンク色で表示

⇒ J R穂積駅⇔朝日大学間を無料で運行

長期計画においては、瑞穂市全体のバス運行状況を総体的に捉え、みずほバス、路線バス等で重複するような部分については、路線経路の見直し・変更等を考えていきます。

(会長[議長]) 続いて、議事(2)新路線図・時刻表(案)について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 先の会議において、短期計画・短期目標として進めさせていただくことになりました平成22年4月の運行開始を目指すみずほバスの早期見直し点について資料2をご覧ください。

・プラント6までの予定経路と新時刻表(案)

⇒ほづみ園の停留所変更場所、プラント6の停留所設置場所の確認

現在は、ほづみ園の園庭をまわっていますが、入り口付近へ停留所を移動します。プラント6は、既にバス停留所の設置場所が用意されているので、そこを経由して元の道に戻ります。これにより延伸する距離は約2kmとなり、所要時間は3分となります。

こちらの案に関しては、岐阜バスにより事前に運行可能かを確認してもらっています。また、北方警察署交通課においても運行に支障はないかを確認済みです。プラント6側にも現在の会議の経緯について説明済みであります。

プラント6を経由する新時刻表は、岐阜バスによる運行実験の結果や安全面を考慮して、全便が3分延びること、もともと17時50分発だった便を10分遅らせて、18時発に変更しています。

次にJ R穂積駅での電車発着時刻とみずほバスとの調整ですが、電車は15分に1本あります。樽見鉄道は、十九条駅での電車発着時刻との調整となりますが、データブックによる十九条駅での乗降客数は50人程度、そのうち定期での利用者は約半数であります。このような状況において、時刻表を変更することは現在の利用者にも影響が出ることから、現段階では、J R穂積駅、樽見鉄道どちらにおいても、みずほバス時刻表を変更し、調整する必要性がないと判断しました。したがって、本田・馬場線、鷺田・船木線は現在のままの時刻表とし、牛牧・十七条線のみを案のとおり変更の方が利用者の混乱は少ないと考えます。

停留所名の変更については、本田・馬場線の「三興紡績」、穂積リオワールド線の「唐栗農協前」の2つの停留所名、そして、プラント6に置く停留所の名称について、どのような名称がいいかご意見をと思いますが、これはなかなか難しいと思われまので、事務局の方で案だけ示させていただきます。「三興紡績」の停留所は本田郵便局が近くにありますので「本田郵便局前」、「唐栗農協前」は「唐栗口」、プラント6については支障がなければ、そのまま「プラント6」を使う方がイメージをしやすいと思われまので、このような案を考えています。

乗車料金についてですが、先の会議でも、果たしてワンコインでいいのか、という議論も必要とのご意見もいただきました。しかしながら、短期計画・短期目標については、ひとまず現状のままで運行していくことを考えています。もちろん、長期計画・長期目標については、ワンコイン

にこだわらず、高齢者の方、障がいをお持ちの方の利用を考えて料金の設定をしていかなければならないと思います。

路線図の説明ですが、**資料1**の路線図は、大型商業施設を黄色、入院設備が整っている病院等を赤で示しています。2の案では、タウンページから市内にある病院、歯科医院、スーパーを別紙にまとめ、それに対応する番号を図上に赤と白と黄色で示したものです。3案は、より詳しく表現したもので、病院やスーパーの場所をより正確に示し、最寄りの停留所ごとに場所を示しています。どの案の図がよろしいか、ご意見をいただいて決定の方をしていきたいと考えています。

- (会長[議長]) 議論しなければならない点を少し整理していきたいと思います。
- ①プラント6への延伸と牛牧・十七条線の時刻表が3分延長すること。
 - ②JR穂積駅、樽見鉄道との調整によるみずほバスのダイヤ変更は、それほど考慮する必要がない。
 - ③各停留所の名称を変更すること。
 - ④乗車料金は現状維持とし、長期計画・長期目標で変更を考慮すること。
 - ⑤新路線図の3つの案について、どの案を進めるかということ。
- (野村委員) 三興紡績の後は団地ができると聞いているのですが、団地の名称はまだ決まっていないのですか。つまり、団地の名称を停留所名にした方がわかりやすいのではないのでしょうか。
- (下條委員) 実際には、本田郵便局とはちょっと距離が離れている。
- (事務局) 団地は、大倉ヒルズが開発をしています。また、ご指摘のとおり本田郵便局からはちょっと離れていますので「本田郵便局東」という名称も考えています。地元に着した形ということで提案させていただきました。
- (事務局) 三興紡績の跡地は大倉ヒルズという業者が120戸くらいを開発しています。これは開発業者の名前であって、団地の名称ではありません。会社が売り出すためにつけた名称ですので、固定した名前ではありません。したがって、郵便局のような地元に着している名称の方がよいのではないかと考えています。
- (会長[議長]) まずは路線変更の件から進めていきたいと思います。
- (野村委員) プラント6は年中無休なのですか。
- (事務局) 無休のはずです。
- (下條委員) 会社は、経営が悪くなると変わってしまう。プラント6が半永久的に続けばいいが、長期的なことを考えると、地名の方が無難ではないか。
- (事務局) 会社名を停留所名にすることについては、事務局内でも議論しました。地名を活かすならプラント6については「犀川」となりますが、よりバスを利用するかたのことを考えると、わかりやすくイメージしやすい名称が

いいのではないかと考えています。

ちなみに、この名称変更に関しては、岐阜バスさんからこの会議で決めてくださいと委託をうけておりますので、ふさわしい名称を決定していただきたいと思います。

(会長[議長]) 他のご意見はいかがですか。停留所名を「プラント6」として、たとえ、なくなってしまったとしても、また、この会議で議論して名称変更をすればよいと思います。

(会長[議長]) 「ほづみ園」停留所は、園の出入口前に変更するんですね。そうした場合、利用者のかたへ支障はないのでしょうか。これまでどおり、園庭をぐるっとまわることに支障がなければまわってもいいのかなとも思います。

(事務局) これまでどおり園庭内をぐるっとまわってプラント6に行く案と、出入口前を通って行く案と2つありましたが、現在でも、ほづみ園がお祭りをする際には、臨時停留所を出入口前に設置しているという経緯もありますので、出入口前に設置する案を採用しました。

(会長[議長]) 園庭に入らない案で進めるということであります。路線の変更については問題がないと思います。

次に各鉄道とみずほバスとの時刻表の調整についてですが、みずほバスの時刻表の変更は、牛牧・十七条線のプラント6への延伸に関してのみということですがいかがでしょうか。

(下條委員) 樽見鉄道十九条駅を利用されている方には、無料の駐車場があります。みずほバスは便数が少ないので、誰もあてにしていない。

(事務局) 樽見鉄道十九条駅を利用しているかたが、どれだけみずほバスを利用しているかは調査していませんので、今後、調査してみます。

(会長[議長]) おそらく、みずほバスもギリギリで運行していると思いますので、長期的視野をもって見直しをしていきたいと思います。

次に停留所の名称変更についてですが、いかがでしょうか。

(迫田委員) 三興紡績のところは路線バスが走っていますが、路線バスの停留所名は何ですか。

(富田委員) 同じで、「三興紡績」です。これは同時に変えた方がいいと思っています。こちらで変更した名称と同じ名称にしたいと考えます。

(会長[議長]) 「本田郵便局前」で支障があるのならば、「本田郵便局東」の方がよいでしょうか。

(下條委員) 本田団地にも北とか北口とかがあってややこしい。間違えるもとになります。

(会長[議長]) 似ている名前でない方がいいでしょうね。

(事務局) 「本田郵便局前」でいかがでしょうか。

(会長[議長]) これでよろしいでしょうか。

<異議なし>

次に「唐栗農協前」を「唐栗口」とすることについてご意見はありますか。

(事務局) 実は、停留所の位置は地名でいうと田之上になります。唐栗というと、もう少し西になりますが「田之上」は既にありますので、「唐栗口」としたいと思います。

また、プラント6についても、本来はアルファベット表記であると思いますが、カタカナで「プラント」がよいと思います。

(会長[議長]) 停留所名にすれば、広告料を出していただだけませんかとプラント6さんに頼みやすいですね。いかがでしょうか。

(西村委員) プラント6はカタカナですか。

(野村委員) 利用されるかたのことを考えれば、カタカナの方がよいでしょう。大垣のイビデンの例もあります。

(会長[議長]) シックスは数字の6でいいと思います。これで決定ということにさせていただきます。

次に乗車料金の件は現状維持とし、長期計画・長期目標で高齢者や障がいをお持ちの方について考えていくということで、事務局の提案で問題なしということによりよろしいでしょうか。

<異議なし>

新しい路線図については、利用者の視点を十分に活かして作成をお願いします。思うのですが、別紙があるというのは非常に使いづらいので、岐阜バスの穂積リオワールド線の時刻表を後ろにまわして入れ込んではどうでしょうか。案は3つありますが、できるだけ別紙は避けた方がいいのではないのでしょうか。また、既存の路線バスと朝日大学スクールバスを入れ込むのはどうでしょうか。線の太さ等で、停留所の位置が若干違うところをわかるようにする工夫してほしい。

病院、ショッピングセンター等については広告料の関係もあるが、細かいところまで入れ込むのがいいのかどうかですが。

(迫田委員) 商工会的なものの考え方としては、掲載すれば広告料という名目でお金を頂戴する。商工会の場合は図の横に広告を入れるが、行政の場合は広告を資料1程度しか載せられないだろう。細かいと見づらくなる。

(会長[議長]) 見やすさを考えたら、資料1の方がいいのではないのでしょうか。番号にすると見やすさを損なってしまう。折衷案というか、黒い点で場所を示しながら名前を表示するというのはできますね。

広告料についてはいかがでしょうか。私自身は広告料をもらって掲載していくということでいいとありますが。

(迫田委員) 問題があれば商工会と入れればいいと思います。バスには放送の設備はあるのですか。

(富田委員) 路線バスの放送案内は広告料をいただいております。しかし、コミュニティバスについては停留所までが短いので放送を入れると途切れてしまうおそれがあります。

(下條委員) これから作成していくのなら、行政でも広告料をいただいた方がより経済的で効果が出ると思います。

(中島委員) 岐阜市の場合は、広告料によって財源が足りない部分を補う努力をしています。高齢者の利用者も多いのですから病院やショッピングセンターから広告料をもらうことを考えた方がよいと思います。

(会長[議長]) 何とか広告料というかたちで御協力をいただくのがよいと思います。4月には間に合わないかもしれませんが、そういう方向性だけでも議論できればと思うのですが。

(事務局) 掲載させていただく病院やショッピングセンター等には了承を得るとともに、広告料の件も合わせてご説明をし、ご検討いただけるようにしたいと思います。

(会長[議長]) 先方との兼ね合いもありますし、路線図全体に関しては、路線バス、朝日大学スクールバスについても書き込む。病院とかショッピングセンターにも掲載や広告料について検討お願いするということで進めていきたいと思っております。これで議事(2)については以上ですが、他に何かありますか。では、引き続きまして議事(3)です。今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 議事(3)に入る前に、平成22年4月から運行を開始するに際し、これまで議論いただき決定した事項以外に決めておかなければならないもの等について、福田委員よりご意見を賜りたいと思っております。

(福田委員) 乗車料金については現状維持ということで決定しました。停留所名の名称変更についてもいろんなご意見をいただいて決定しました。

新しい路線図については、あまり細かく落とし込みすぎると見にくくなり、そもそものコミュニティバスの利用に影響が出てしまいます。事務局で作成された、ここへ行くにはこの路線が使えるよ、というものがわかりやすいものになればよいと考えます。

手続き上のスケジュールにつきましては、今後、私どもの方からもご案内をさせていただきます。

(事務局) 只今のご意見をいただきまして、この第2回の会議でご議論いただき決

定したものを証明書にまとめ、手続きに入らせていただきたいと思います。

今後のスケジュールにつきましては資料3のとおりですが、1月に第3回の会議を開催するかについて、その点いかがでしょうか。

(会長[議長]) 短期計画・短期目標の方向性については、ほぼ決定と思います。今日の決定で出尽くしていないということであれば第3回の会議をと思いますが、今日の決定で手続きを進めさせていただくということであれば、第3回の会議は開催しないということにしたいと思います。

その他ということで何かあればお願いします。

(事務局) その他について、実は先程からご議論いただいている広告の件についてですが、方向性がだいたいわかりましたので、事務局側の手続きが整い次第、広告の掲載について進めさせていただきます。

続いて、路線バスを含めた全てのバスの発着を現在のみずほターミナルではなくJR穂積駅でできないかであります。事務局としては、短期計画・短期目標においては現状のままでと思っています。今後の長期計画・長期目標を議論する際には、この件に関しても全体的な見直しの中で検討していきたいと考えています。それには、乗り入れるバスと送迎車、歩行者の安全の確保が重要になると思います。その点につきまして、ご意見があればいただきたいと思います。

(会長[議長]) 広告掲載については先程議論したとおりです。駅への乗り入れについては短期計画・短期目標については現状維持ということですが、バスの便数がかかり減りますので、朝夕の送迎車へも影響は少なくなると思います。駅前が発着するに越したことはないのですが、交通量を見ながら議論しなければならぬと思います。

(福富委員) 全員が駅前で乗れるように考えていただきたい。事業所側と話し合いをして、うまく運行すればあまり影響がないのではないかと思います。かなり要望がありますので、今後、事業者さんと話をして早期に駅前で発着が可能となるよう進めてもらいたい。

(会長[議長]) 今のところはとりあえず現状のままかもしれませんが、是非、前向きに考えていただけたほうが良いと思います。

全般にわたりまして、何かございますか。

(野村委員) 先程の路線図の件ですが、別紙の備考欄にでも、診察時間と休診日が載せられないでしょうか。高齢者がこれを見て病院に行っても時間外だったらいけない。検討してもらいたい。

(下條委員) ともかく非常にバスの便数が少ない。先日たまたま会議があつて、午後3時から会議があつたのですが、午後1時の便に乗らなければならない。バスがとても使えない。思い切って本数を増やすことを考えていただきたい。せめて30分に1本はほしい。あるだけで実際には利用できない。

(事務局) 予算と絡め、長期的な視野をもって検討していきたい。

(会長[議長]) 新路線図・時刻表の配布の方法はどう考えていますか。

(事務局) 今回は変更点が多くありますので、広報での挟み込みをして市民の皆さんへの周知を図りたいと考えています。また、各公共施設の窓口等にも設置します。

(会長[議長]) 広報での全戸配布と市役所等々の窓口において周知するという事です。第3回の会議をしないとすると、ずいぶん先になりますので、日程調整が必要ですか。

(事務局) 新年度に、改めて日程調整をさせていただきたいと考えています。

(会長[議長]) では、日程調整に関しましては必要なときに行うということで。今日の議事については全て終了といたします。

4. 閉会

(事務局) 本日は、熱心な議論をしていただきありがとうございます。これをもって、第2回瑞穂市地域公共交通会議を閉会いたします。